

生活科のイメージ (たたき台)

(社会、理科の見方や考え方については、社会・地理歴史・公民ワーキンググループ、理科ワーキンググループでそれぞれ検討中)

小学校
中学年

教科等の特質に応じた
「見方・考え方」や
資質・能力を育むとともに、
教科横断的にそれらを
総合・統合していく学び

小学校
低学年

国語
算数

社会

社会的事象の 見方・考え方

位置や空間的な広がり、時期
や時間の経過、事象相互、
立場相互の関係に着目して
社会的事象を見出し、比較・
分類したり総合したりして国民
(人々の)生活と関連づけること

総合的な学習の時間

探究的な見方・考え方(案)

各教科等の特質に応じて育まれる見方・考え方を
総合的に活用して、広範な事象を多様な角度から
俯瞰して捉え、実社会や実生活の文脈の中で物
事を考えたり、自分自身の生き方と関連付けて内
省的に考えたりすること

理科

自然の事物・現象に ついでの見方・考え方

自然の事物・現象について、
主として量的・関係的、質
的・実体的、多様性と共通
性、時間的・空間的な視点
で捉え、問題解決の過程
を通して考えること

音楽
図画工作
体育
道徳
特別活動

生活科

<生活科の特質に応じて育まれる見方や考え方(案)>

身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、比較、分類、関連づけ、工夫、試行、予測すること
などを通して自分自身や自分の生活について考えること

具体的な活動や体験を行うことを通して、**生活科の特質に応じて育まれる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくため、次のように資質・能力を育成する**

活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、
関係性に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付ける

身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活につい
て考え表現する力を育成する

身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信を持って学んだり生活を豊
かにしようとする態度を育てる

生活科を中心としたスタートカリキュラムの
中で、合科的・関連的な指導も含め、子
供の生活の流れの中で、幼児期の終わり
までに育った姿が発揮できるような工夫
を行いながら、短時間学習なども含めた工
夫を行うことにより、幼児期に総合的に育
まれた「見方や考え方」や資質・能力を、
徐々に各教科等の特質に応じた学びにつ
なげていく時期

接続

「スタートカリキュラム」を通じて、各教科等の特質に応じた学びにつなぐ

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿
を手がかりとしながら、幼児の得意などこ
ろや更に伸ばしたいところを見極め、そ
れらに応じた関わりをしたり、
より自立的・協同的な活動を促したりす
るなど、意図的・計画的な環境の構成
に基づいた総合的な指導の中で、バラ
ンスよく「見方や考え方」や資質・能力
を育む時期

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性・規範意識の芽生え

社会生活との関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・生命尊重

数量・図形・文字等への関心・感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

幼児教育

遊びや生活の中で、
幼児期の特性に応じた
「見方や考え方」や
資質・能力を育む学び

各教科等の「見方・考え方」を踏まえて、関係性を示したものである。また、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の項目の濃淡は、小学校教育との関連が分かるように示したものであり、基本的にはすべての教科に関わっているが、濃い部分は特に意識的につながりを考えていくことが求められるもの。幼児教育において小学校教育を前倒して行うことを意図したものではない。

アクティブ・ラーニングの三つの視点を踏まえた、幼児教育における学びの過程（5歳児後半の時期）のイメージ 【たたき台】

幼児教育において、幼児の自発的な活動としての遊びは、心身の調和のとれた発達の基礎を培う重要な学習として位置付けられている。下に示すプロセスは例示であり、順序を含め本例に限定されるものではない。



幼児教育における重要な学習としての遊びは、様々な形態等で構成されており、下に示す三つの学びの過程を相互に関連させながら、学びの広がり（深い学び、対話的な学び、主体的な学び）を意識した、指導計画の工夫が望まれる

直接的・具体的な体験の中で、見方・考え方を働かせて対象と関わって心を動かし、幼児なりのやり方やペースで試行錯誤を繰り返し、生活全体を意味あるものとして捉える「深い学び」が実現できているか。

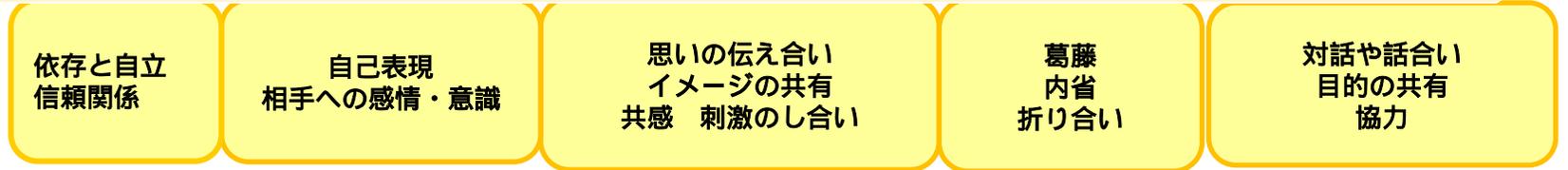
深い
学びの
過程



感触・感覚・感動 すごいなあ きれいだなあ だね・だよ	試行錯誤 気づき・発見の喜び なぜ・どうして どうなるのかな・見付けた	予想・予測・比較 分類・確認 かもしれない・ になりそう は同じだけれど は違う	規則性・法則性・関連性等 の発見と活用 だから になった なのは だから すると になりそう 次に するとどうなるかな
--	--	--	--

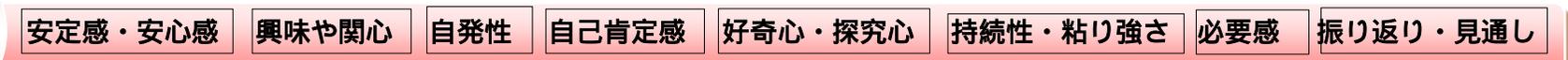
対話的な
学びの
過程

他者との関わりを深める中で、自分の思いや考えを表現し、伝え合ったり、考えを出し合ったり、協力したりして自らの考えを広げ深める「対話的な学び」が実現できているか。



周囲の環境に興味や関心を持って積極的に働き掛け、見通しを持って粘り強く取り組み、自らの遊びを振り返って次につなげる「主体的な学び」が実現できているか。

主体的な
学びの
過程



環境を通して行う教育

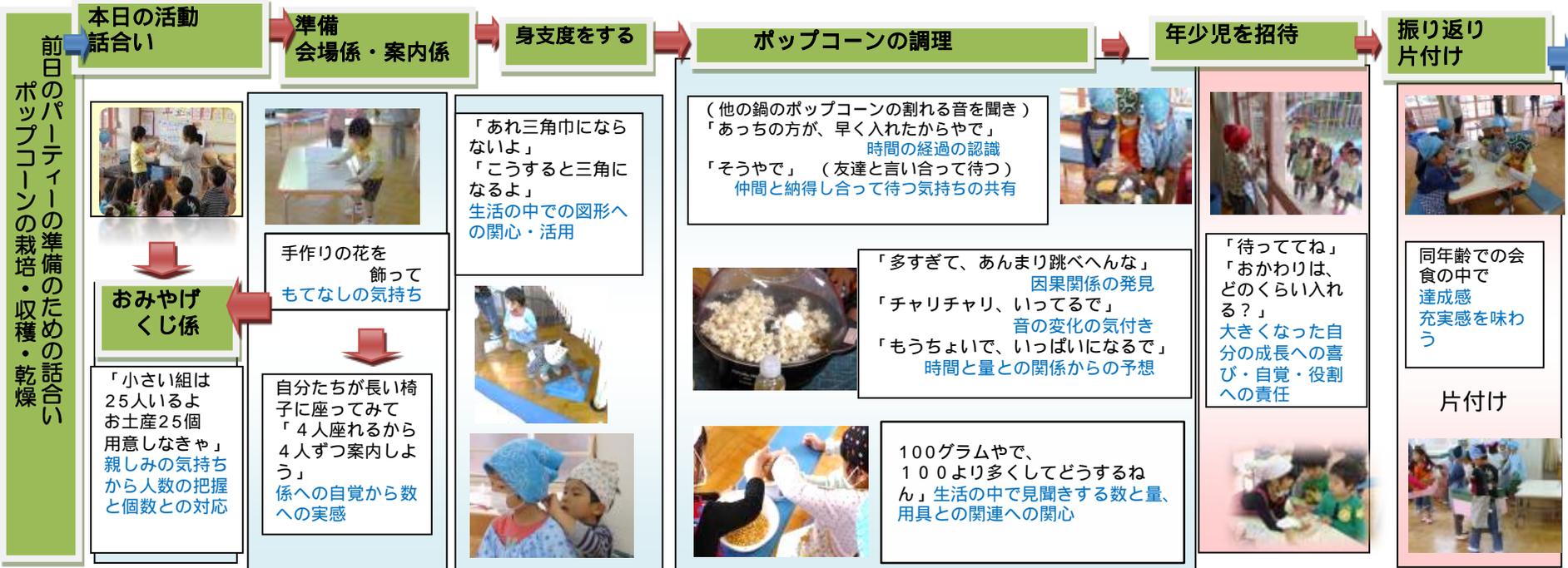
幼児一人一人の行動の理解と予想に基づいた意図的・計画的な環境の構成

幼児期にふさわしい生活の展開
遊びを通じた総合的な指導
一人一人の特性に応じた指導

遊びの創出

遊びへの没頭

遊びの振り返り



本事例は幼児の学びの過程をイメージしやすくするため、遊びや生活の中で、幼児がものや人との関わりを通して気付いていく数量的な感覚等の姿を中心に図示したもので、学びの過程はあくまでも例示である。幼児期の学びは三つの視点が関連し合って培われるものであるが、便宜上、一番関連の深い学びの過程の色を示している。

